

大人の学校設立 10 周年記念

落合恵子さん講演会

ひとりひとりが主役の社会を

2011年の東日本大震災から7年半、
いまだ福島原発事故の原因究明もうやむやなま
ま日本は2020年の東京オリンピックへ向けての
準備をすすめています。

分断や格差が加速する世界で、私たちはこれから
どのように生きていくのか、生きていきたいのか。
常に弱者に寄り添い発信を続けている落合恵子さ
んのお話を伺いながら、身近な私たちの暮らしや
社会のあり方について考えます。



© 神ノ川智早

2018. 11.9 (金)

開場 13:30 開演 14:00 〈終了 16:00〉

彩の国さいたま芸術劇場 映像ホール

さいたま市中央区上峰 3-15-1 TEL048-858-5501

入場料 / 1000 円 (当日は 1500 円) 事前にお申し込みください

主催 / NPO 法人大人の学校

お問い合わせ / TEL 048-866-9466

メール otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp

協賛 / 生活クラブ生活協同組合 (埼玉)

落合恵子 作家・クレヨンハウス主宰

1945年栃木県宇都宮生まれ。株式会社文化放送を経て、作家活動に。執筆と並行して、東京青山、大阪江坂に子どもの本の専門店クレヨンハウス、女性の本の専門店ミズ・クレヨンハウス、子どもの想像力を育む玩具の専門店クーヨンマーケット、有機食材の店「野菜市場」、オーガニックレストラン等を展開。総合育児、保育雑誌「月刊クーヨン」、オーガニックマガジン「いいね」発行人。社会構造的に声の小さい側、子どもや高齢者、女性や、マイノリティにならざるを得ない人の声を主に執筆。「さようなら原発1000万人アクション」、「戦争をさせない1000人委員会」呼びかけ人。

最近の主な著書

「おとなの始末」(集英社) 「老いることはいやですか?」(朝日新聞出版) 「決定版 母に歌う子守唄 介護、そして見送ったあとに」(朝日新聞出版) 「泣きかたをわすれていた」(河出書房新社) 他、多数。